

【議事1】

**第1回会議における
ご意見への対応状況について**

令和3年（2021年）10月

目次

- 中小企業振興施策の実施状況に関するご意見等への
対応状況（第1回会議 議事1）
- 方向性1 創業・事業承継の促進に関する
ご意見等への対応状況 P1
- 方向性2 新たな事業活動の促進（ご意見無し）
- 方向性3 経営基盤の強化に関する
ご意見等への対応状況 P5
- 方向性4 受注機会の増大に関する
ご意見等への対応状況 P9
- 方向性5 小規模企業の振興（ご意見無し）
- 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策に
関するご意見等への対応状況 P10
（第1回会議 議事2）
- 新型コロナウイルス感染症の拡大収束後におけ
る経済対策及び中小企業振興施策等に関する
ご意見等への対応状況（第1回会議 議事3） P23

ご意見等に対する「対応状況・方針」の区分について

※当日いただいたご発言の中で、ご意見・ご要望について、本資料へ記載しております。

※記載している内容は8月末時点になります（一部の回答を除く）。

（区分）

○対応済

- ・令和3年8月末現在において、実施中（または、今年度内に実施する）のもの。

○一部対応済、一部について今後、対応

- ・いただいたご意見の一部は令和3年8月末現在において、実施中（または、今年度内に実施する）であるが、一部のご意見については、今後、対応（実施を検討）させていただくもの

○今後、対応（全部）

- ・いただいたご意見について、今後、対応（実施を検討）させていただくもの

○今後、対応（一部）

- ・いただいたご意見の一部について、今後、対応（実施を検討）させていただくもの

○その他

- ・上記のいずれの区分にも該当しないもの

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性1	創業・事業承継の促進	—
取組②	事業承継支援	
ご意見等	<p>○先月、コロナ影響をはじめ事業経営に関するアンケート調査を実施したところ、小規模事業者の経営者は高齢化して、<u>事業継続のための人材確保が困難な状況にある</u>ことが分かった。 <u>特に3Kのある職場は若者不足であるため、(1)事業承継支援並びに(2)人材確保支援を強化していただきたい。</u></p>	
委員名	熊本県中小企業団体中央会	斉藤委員
対応状況・方針	ご意見の一部対応済、一部について今後、対応	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○事業承継については、小規模事業者や中小企業をはじめ、様々な業種において重要な課題であると認識しております。</p> <p>○また、適切・円滑な事業承継には、各企業において早い段階で対策することが重要です。</p> <p>○そこで、くまもと森都心プラザビジネス支援センターにおいて、平成24年度より事業承継セミナーを実施し、親族内継承や後継者教育など重要な経営課題である事業継承の支援を行っているところです。</p> <p>○更に、熊本県事業承継・引継ぎ支援センターなどが実施する、事業承継計画の策定支援、事業引継ぎにおける相手企業をみつけるためのマッチング支援などの周知を積極的に行っているところです。</p> <p>○今後も、熊本県事業承継・引継ぎ支援センターなど、関係機関との連携を強化してまいります。</p>
対応状況・方針	対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○コロナ禍において、従来の対面式に加え、新たな手法としてオンラインを活用した合同就職説明会を実施し企業の人材確保の支援を行っています。年間4回開催し、1回あたり3日間の日程で企業が約40社参加、年間合計約1,200名の方に視聴いただいております。令和3年度においても年4回の開催（6月は終了、求人企業44社・求職者206人が参加。その他、9・12・2月に開催予定。）を予定しております。（当日回答）</p> <p>○令和4年度においては、更に実施回数を大幅に拡充し、職種や求人層ごとのテーマごとの開催も検討しています。その中で、小規模事業者や「3Kのある職場」等も参加いただくことにより、より多く企業と求職者とのマッチングの場の創出を予定しています。</p>
担当課	産業振興課（起業・新産業支援室）、経済政策課（しごとづくり推進室）	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性1	創業・事業承継の促進	—
取組②	事業承継支援	
ご意見等	○事業承継について、私の専門は交通分野であるが、交通部門の事業承継も問題となっている。同業種の事業承継に限らず、異業種とのマッチングを検討していくことも必要ではないか。副業の動きもある中で、うまく補完できないかと考える。	
委員名	熊本学園大学	伊津野会長
対応状況・方針	今後、対応（一部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況	○ご指摘の通り、同業種の事業継承に限らず、異業種とのマッチングによる事業承継も重要だと認識している。 ○そこで、副業による事業承継や異業種とのマッチングも含め、第三者へ事業承継への理解や円滑な手続きが進むよう、ビジネス支援センター等の関係機関と連携しながら、対応してまいります。	
担当課	産業振興課（起業・新産業支援室）	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性1	創業・事業承継の促進	—
取組②	事業承継支援	
ご意見等	○観光業界の事業承継についても、チェーン店以外は困難を極めている。観光業界は関連する産業分野が広いので、事業承継の枠組はいろいろあって良いと考える。その中で、資本力が小さいと単独による事業承継は難しい。金融機関を取り込んだファンドのような形で異業種を取り込むなど、思い切った施策が必要ではないか。	
委員名	熊本市観光旅館ホテル協同組合	岩尾委員
対応状況・方針	その他	
ご意見等に対する具体的な対応状況	○熊本地震後、国や金融機関等の出資により「熊本地震事業再生支援ファンド」が創設されており、現在当ファンドは、新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した事業者も対象として拡充され、事業承継を行う場合にも活用できるようになっていますので、本市としても、このようなファンドを効果的にご活用いただけるよう、積極的な情報発信に努めてまいります。	
担当課	商業金融課	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性1	創業・事業承継の促進	—
取組②	事業承継支援	
ご意見等	<p>○事業承継の促進について、商工会連合会が実施している資料で、昨年の4月から7月までに廃業が200者超と聞いた。1か月平均13件の廃業であり、廃業された事業者は小さな飲食店関係が多いと考えられる。今回、最低賃金が28円増となったため、中小企業・小規模事業者にとっては、厳しい上げ幅になっていると考えられることから、金融関係の支援を更に考慮していただきたい。</p>	
委員名	熊本県経営者協会	岩永委員
対応状況・方針	その他	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○本市においては、全国に先駆け、制度融資に係る3年間の利子補給による資金繰り支援を実施するなど、中小企業者の事業継続の支援に取り組んでまいりました。</p> <p>○現在、政府系金融機関による実質無利子・無担保融資や民間金融機関における伴走支援型特別保証制度等様々な資金繰り支援が実施されていますので、本市としても、このような金融支援制度の情報発信に努めるとともに、本市総合相談窓口へのご相談を通じ、事業者が抱える様々な経営課題の解決を図ってまいります。</p>	
担当課	商業金融課	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性3	経営基盤の強化	—
取組⑥	経営向上・安定のための支援	
ご意見等	○中小企業・小規模事業者から消費生活相談機関への相談が多く、機器のリースや求人広告に関する相談が多い。それだけニーズがあると考えられるが、トラブルがあった際に支援があると良いのではないかと考える。企業が副業を奨励している中で、20代の若者がトラブルに巻き込まれている。コロナ禍に入社した新入社員のモチベーションがあがる取組があればと考える。	
委員名	熊本消費者協会	宮園委員
対応状況・方針	対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	○本市は、事業者からのあらゆる相談に対応する窓口を独自で設置しており、また、経済団体等もそれぞれ相談窓口を設置しております。加えて、副業に関する相談等については、労働局の相談窓口で対応がなされているところです。本市の「支援策ガイドブック」で、これらの窓口を一体的に紹介しているので、ぜひご活用いただきたいと考えております。 ○「新入社員のモチベーション向上」に資する取組として、熊本市勤労者福祉センターにおいて「メンタルヘルスケア」や「対人関係の心理学」等に関するセミナーも行っており、これらの周知広報に努めてまいります。	
担当課	経済政策課、経済政策課（しごとづくり推進室）	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性3	経営基盤の強化	—
取組⑧	商店街の振興	
ご意見等	○商店街の振興については、商店街に多くの振興策を実施いただき、大変ありがたい。今後も継続して実施をお願いしたい。中心商店街や地域商店街のある中で、衰退している商店街もみられるため、幅広い支援をいただきたい。	
委員名	熊本県商店街振興組合連合会	河島委員
対応状況・方針	今後、対応（全部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○商店街に振興への取組としては、イベントや共同施設などに対する支援のほか、ストリートアートプレックスの実施など官民連携して取り組んできたところです。</p> <p>○また、新型コロナウイルス感染症対策として、これまで3度にわたりプレミアム付商品券発行支援事業を実施したほか、飲食店の感染防止対策やにぎわい創出への支援を行ってきたところです。</p> <p>○今後とも、社会経済状況の変化や、新型コロナウイルス感染症の収束状況を見極めながら、商店街や事業者のニーズに即した効果的な支援を検討してまいります。</p>	
担当課	商業金融課	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性3	経営基盤の強化	—
取組⑧	商店街の振興	
ご意見等	<p>(1) 課題の洗い出し、課題に対してどのようにアプローチしていくかが重要である。事業承継の話も出たが、どのような課題があって、どうしたら解決に繋がっていくか、それぞれの課題でアプローチが異なる。いろいろな事例報告が実は解決策のヒントに繋がっている。いろいろな事業を展開する中で、課題の共有化と効果についての勉強会または報告会が出来れば、各課題の解決に向けたヒントがあるのではないかと。事業を予算化して実施して、事例報告の場が出来れば、活性化に繋げることができるのではないかと。</p> <p>(2) 大学や大学生をうまく活用できないか。例えば、TGC熊本のイベントが開催された際には、熊本学園大学の学生がバックヤードで地元の食を活用したケイタリングサービスの取組を実施した。大学生の積極的な活用、協働が出来ないか、ご検討いただきたい。</p>	
(1) 委員名	熊本大学	内山副会長
(2) 委員名	熊本学園大学	伊津野会長
対応状況・方針	ご意見の一部対応済、一部について今後、対応	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○商店街が抱える課題の解決に向け、今後、商店街向けの施策説明会や熊本市ホームページを通じ、各商店街の取組等、積極的な情報提供を行ってまいります。</p> <p>○また、商店街における大学との連携や学生の活用については、本年度、補助事業の募集案内において、学生等と連携した取組を奨励したところであり、結果、一部の商店街において大学生や高校生と協力したチャレンジショップなどの実施に繋がっているところあり、今後とも連携を促してまいります。</p>	
担当課	商業金融課	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性3	経営基盤の強化	—
取組⑧	商店街の振興	
ご意見等	○各商店街は千差万別でいろいろな課題を抱えている。ひとつひとつ対策を打ってきていると思うが、各商店街が情報を知る機会が無いと考えられる。このような課題に対し、このような取組で対応した、あるいは解決したといった事例集的なものがあると良いのではないかと。商店街への積極的な情報提供をご検討いただきたい。	
委員名	熊本県中小企業団体中央会	斉藤委員
対応状況・方針	今後、対応（全部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況	○商店街における課題や、その解決に向けた具体的な取組事例や効果等を、商店街向けの施策説明会や熊本市ホームページを通じて紹介するなど、積極的な情報提供を行ってまいります。	
担当課	商業金融課	

【第1回会議】議事1 中小企業振興施策等の実施状況について

方向性4	受注機会の増大	—
取組⑨	受注機会の増大に向けた支援	
ご意見等	○受注機会の増大に向けた支援に関して、所属会員の中にはその工事を実施する能力はあるが、付帯条件に該当せず、発注が受けられないという声を聞くため、見直しをご検討いただきたい。	
委員名	熊本県中小企業家同友会	田中委員
対応状況・方針	今後、対応（全部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○工事の契約業務を実施する中で現在、価格だけでなく、技術面も含めた総合評価方式による発注の拡大を行っているところですが、過去の実績によって評価している部分が多いため、受注機会がないという事業者の声も聞いております。</p> <p>○今後、更なる中小企業者の受注機会を確保するため、評価項目の見直し等を検討してまいります。（当日回答）</p>	
担当課	工事契約課	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	中小企業・小規模企業等の事業継続	資金繰り等支援
	感染拡大を防止する	感染拡大の防止
ご意見等	<p>○先月、組合向けにコロナ影響調査を実施し、その結果によると、深刻な影響を受けている事業者は27%、少し影響があった事業者が49%と計76%が影響有りと回答した。外出自粛や県外への移動の自粛などにより人流が抑制され、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用による営業時間の短縮等により、売上が減少し経営状況が悪化した。中には、精神的にも疲れているという事業者の声も聞いている。これまで雇用調整助成金や持続化給付金で耐えてきたが、資金繰りが一層厳しくなっているようだ。金融機関からの新規借入れも困難となっているとの話も聞いている。</p> <p>○そのような中、どのような対策が必要なのかが悩ましい。</p> <p>(1) まずはワクチン接種のスピードアップをお願いしたい。</p> <p>(2) また、各種補助金の継続、各種手続きの申請の簡素化のほか、</p> <p>(3) 借入の返済が始まることから、借入期間や据置期間の延長、</p> <p>(4) 固定資産税、法人税の減免なども事業者の声として上がっている。</p>	
委員名	熊本県中小企業団体中央会	斉藤委員
対応状況・方針	ご意見の一部対応済、一部について今後、対応	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○9/27時点で、接種対象者約65万人の接種率は1回目73.6%、2回目65.8%となっております。</p> <p>また、進捗状況としては、高齢者接種開始時の予約の混乱やワクチン供給が滞る期間があったものの、医療機関や医師会をはじめとする関係者の協力により、10月末には接種対象者の約8割の接種が完了すると見込んでいます。</p> <p>○そのような中、9/25に開始した第7期予約については、若年層を中心として早期に予約枠が埋まり、潜在的な接種希望者が存在していると考えられることから、今後、若年層のワクチン接種へのニーズにスピーディに対応していくことが必要となると考えています。</p> <p>○今後も引き続き、国に対しワクチンの早期供給を求めていくとともに、キャンセル待ちによる接種、ユーチューブ等への広告や熊本市LINEによる若年層向けの情報発信などにより更なるワクチン接種を推進していきます。</p>

対応状況・方針		対応済
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○本市では、これまで、利子補給や飲食店等の家賃支援などの独自策を実施しており、引き続き、感染拡大の状況、国や県の施策等を踏まえ、必要な支援を検討してまいります。</p> <p>手続きについては、これまで、県の支援制度の受給状況等により簡便にするなど、できる限りの負担軽減を図っており、今後の施策においても検討してまいります。</p> <p>○また、国や県の支援制度の更なる手続きの簡素化に向けて、事業者の声を伝えてまいります。</p>
対応状況・方針		その他
ご意見等に対する具体的な対応状況	(3)	<p>○借入期間や据置期間の延長については、既往債務の条件変更等も可能であることから、まずは借入先金融機関へご相談いただきたいと思っております。</p> <p>○本市では、このような各種支援制度のご案内をはじめ、事業者が抱える様々な経営課題解決に向けた総合相談窓口を設置していますので、ぜひご活用いただきたいと思っております。</p>
対応状況・方針		その他
ご意見等に対する具体的な対応状況	(4)	<p>○固定資産税や法人市民税など市税は、本市にとって貴重な自主財源であり、その自主財源を確保した上で、支援を必要とする方々に対し、各種施策により必要な対応を行ってまいりたいと考えております。</p> <p>○市税の納付については、個別に丁寧な納付相談で対応してまいります。</p>
担当課	(1) 感染症対策課 (ワクチンPT)、(2) 経済政策課 (3) 商業金融課、(4) 税制課	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	域外需要の取り込み	観光振興・MICE誘致
ご意見等	<p>○旅行商品割引事業（Lookup Kumamotoキャンペーン）は非常に効果がある。まん延防止等重点措置が解除された場合には、ぜひ、早いうちに再開していただきたい。</p> <p>○また、観光分野の小委員会を作っただけでないか。ホテル、飲食業、バス、タクシーなど観光関連は深刻な状況にあるため、観光分野に掘り下げて協議する場をご検討いただきたいと考えている。</p>	
委員名	熊本市観光旅館ホテル協同組合	岩尾委員
対応状況・方針	対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○旅行商品割引事業（LOOKUP Kumamotoキャンペーン）については、熊本県内の感染状況が国のステージⅢに引き上げられたことに伴い、一時停止させていただいているが、今後、感染状況を見極めながら、事業を再開していきたいと考えております。</p> <p>○感染拡大期においてはテレワーク利用促進事業を実施しており、感染拡大期及び感染縮小期において、切れ目なく観光事業者への支援に取り組んでまいります。</p> <p>○観光分野の小委員会については、前回会議でご意見いただいた以降に、商工会議所内に観光振興ワーキンググループが設置され、宿泊、交通、製造、飲食、行政も含め多岐にわたる関係者により議論させていただいております。熊本市観光旅館ホテル協同組合員の方も参加されており、是非、岩尾委員もご参加いただきたいと考えております。（当日回答）</p>	
担当課	観光政策課	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	企業誘致と移住促進	企業誘致
ご意見等	<p>○コロナ対策に関する経済支援については、県と市が連携して実施していきたいと考える。まん延防止等重点措置の適用期間延長を受けて、8月20日に専決で10度目の補正予算が組まれ、営業時間短縮要請に伴う協力金、中小企業の資金繰り支援策等を発表したところ。コロナ禍においては、本来の商工振興支援が打ち出しにくい状況となっている。</p> <p>○企業誘致と移住促進の分野について、森都心プラザの整備が進められているが、都市の真ん中、しかも駅真ん前はビジネスには絶好の立地場所。ぜひ進めていただきたい。それと併せて、県内の事例を紹介すると、IT系の若者が選ぶ移住先は、田舎の漁村の廃校やさびれた商店街を選んでいる。よって、その2本建てで行かれたらどうか。</p> <p>入居しているIT系の都会から来た若手経営者たちは「活性化させること」をミッションとして取り組んでおり、感覚が少々異なっていることも考える必要がある。商店街の空き店舗が増えている中で、空き店舗を活用することも検討してはどうか。</p> <p>○また、各地域が抱える課題の解決に向けた実証実験に取り組む事業など、やる気のあるベンチャーにエンジンをかけるような取組をされてはどうか。</p>	
委員名	熊本県商工労働部産業振興局	内藤委員
対応状況・方針	対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○地域や商店街の活性化の方策として、若手経営者の力を取り入れるなど様々な取組が必要であることは認識しているところです。そうした誘致を行ううえで、本市企業立地補助制度では、本市内であれば立地場所に関係なく物件の賃貸・取得についても助成を行っていることから、空き店舗の有効活用を含め、企業からのニーズに応じて今後も柔軟に対応してまいります。</p> <p>○また、令和4年4月にリニューアルオープンするくまもと森都心プラザのビジネス支援施設において、これまでの創業支援に加え、本市産業の担い手となるスタートアップやベンチャー等への支援の拡充を行うとともに、起業家同士のネットワーク構築にも取り組むこととしており、各地域が抱える課題を解決に導くようなマッチングの機会を創出してまいります。</p>	
担当課	産業振興課（企業立地推進室）	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	域外需要の取り込み	観光振興・MICE誘致
	感染拡大を防止する	感染拡大の防止
ご意見等	<p>○感染拡大期でも、どうしても県外への移動が必要な者もいるため、空港や駅でPCR検査が出来ないか考える。そこで、熊本は出入りしやすかったとか好印象を与えるような、</p> <p>(1) ワクチン及び</p> <p>(2) PCR検査の実施体制を今のうちに構築してほしい。また、</p> <p>(3) 熊本の魅力発信と感染拡大収束後を見据えた出口戦略を進めていただきたい。都市緑化フェア等がある中で、希望を感じる取組を実施することが必要である。</p>	
委員名	熊本商工会議所	西村委員
対応状況・方針		対応済
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○本市では、市内約400の医療機関による個別接種、熊本城ホールや民間ホテルでの集団接種を実施してきたところです。その他、企業等の職域接種や熊本県による県民広域接種センターでの接種が行われており、引き続き、充実したワクチンの接種体制を維持してまいります。</p>
対応状況・方針		その他
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○空港や駅等で、県内外に移動をする方に対する水際対策としての検査については、費用対効果や検査リソースの面から実施は困難であると考えております</p>

対応状況・方針		ご意見の一部対応済、一部について今後、対応
ご意見等に対する具体的な対応状況	(3)	<p>○今後の感染状況を見極めながら、旅行需要喚起策や熊本城を核とした周遊喚起策を実施するとともに、滞在型旅行商品の造成及びPRなどにより滞在時間を延長させることで、観光消費額の増加に繋げてまいります。</p> <p>○「第38回全国都市緑化くまもとフェア」、「第4回アジア・太平洋水サミット」や「第19回FINA世界マスターズ水泳選手権2022九州大会」などの開催、及び感染症収束後のインバウンド需要回復を見据え、魅力ある滞在型コンテンツの造成や多言語案内サイン、観光案内所へのデジタルサイネージ設置やAIチャットボットの導入等の受入環境整備を推進することにより、観光客の満足度や再訪意欲の向上に繋げるとともに、非対面による安心・安全な受入環境整備にも取り組んでいくことで、選ばれる都市を目指していきたいと考えております。</p>
担当課		(1) 感染症対策課、(2) 新型コロナウイルス感染症対策課 (3) 観光政策課

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系		地域経済を再建する	
		雇用の維持と人材育成	雇用の維持・人材育成
ご意見等		<p>○有効求人倍率の動きについて、ご説明させていただく。昨年12月が1.10倍と底にあったが、6月は1.41倍まで上がってきている。業種によっては、ばらつきがあるものの、これは、半導体、自動車関連が牽引して倍率を引き上げていると考えられる。コロナの収束後は、人手不足が強くなることが想定されるため、外国人材の活用などを進める必要があると考える。</p> <p>(1) 外国人労働者は日本語教育を実施していると思うが、言葉の支援に加え、</p> <p>(2) 文化的な側面からの支援も必要ではないか。</p> <p>(3) また、人材の活用については、就職氷河期世代の人材の活用がある。これについては、県や市と連携して取り組んでいるものの職場実習、体験の受入企業が17件と少ない状況にあり、実践的な人材を育成する観点からも増やす取組が必要と考える。</p> <p>岩永委員から最低賃金の話があったが、28円増は特に中小・小規模事業者の負担が大きいため、助成金などの活用をご検討いただきたい。</p> <p>雇用維持については、失業者が急増していないのは雇用調整助成金を積極的に活用いただいている効果と考えている。引き続き、各事業者様には活用をお願いしたい。</p>	
	委員名	熊本労働局	福山委員
対応状況・方針		対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○外国人労働者については、事業所内でのコミュニケーションの一助とするためや、特定技能に一定の日本語能力が必要であることから、引き続き日本語教育を行ってまいります。(当日回答)</p>	
対応状況・方針		対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○外国人住民等の日本語能力向上を目指し、熊本市国際交流会館にて各種日本語教室を実施しております。</p> <p>○また、外国人住民等が日本の生活や文化への理解を深めるため、熊本市外国人総合相談プラザ(国際交流会館内)にて、総合的に相談に対応するとともに、生活に必要な情報を提供する「生活ガイダンス」を実施しております。</p> <p>○さらに、外国人住民等が生活に必要な日本語を習得しながら、日本人住民と共に支え合う関係を築くことを目的とした地域日本語教室を市内各区で実施し、地域での行事への参加や文化体験を通して日本語を学ぶ場を提供しております。</p>	

対応状況・方針		対応済
ご意見等に対する具体的な対応状況	(3)	<p>○就職氷河期世代の就職支援については国・県と連携しながら取り組んでおり、本市においても令和2年度より、事業を予算化し、受入企業の就職氷河期世代受入意欲向上に資するセミナーの実施や商工会議所の会報誌に掲載する等経済団体への周知依頼等により、受入企業の登録促進に取り組んでいるところです。</p> <p>○また、ハローワークが実施する「職場実習、体験」の前後に本市の研修も実施しており、仕事や働くことへの前向きな理解を生むマインドセットを軸に、成長意欲や積極性等の向上の支援を行っています。</p> <p>今後も、国、県と連携しながら、就職氷河期世代の人材の活用を図ってまいります。</p>
担当課	(1)、(3)	経済政策課（しごとづくり推進室） (2) 国際課

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	雇用の維持と人材育成	雇用の維持・人材育成
ご意見等	<p>○特定分野緊急就職促進事業のうち、建設分野は屋根の修理やリフォームなど技術が必要である。 (1) 技術が必要となるので、技術を担保するような方に支援金を支給することが必要ではないか。また、このような取組の周知をどのように行っているのか、教えていただきたい。 (2) さらに、外国人労働者も言葉以外の支援も必要と考えている。</p>	
委員名	熊本消費者協会	宮園委員
対応状況・方針		対応済
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○特定分野緊急就職促進事業は、コロナ禍においても建設分野をはじめ、介護・警備・運輸は依然として人手不足であるため、コロナ失業者とその業種とのマッチングを行うことが出来ないかと考え、取組を始めたところです。今現在も実施しており、8月末時点での実績では、建設12名のほか、介護74名、警備25名、運輸20名が就職に至っております。 ○また、広報については、市政だよりや市ホームページに加え、ポスター・テレビ・ラジオ・フリーペーパー・WEB広告、関係団体への周知依頼など、多様な手段を用いて周知に努めています。</p>
対応状況・方針		対応済
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○外国人の労働者については、日本語習得講座と留学生と地元企業とのマッチング支援を実施しております。 ○日本語習得講座では、国際交流会館にて実施しており、さらに、同会館内において日本の生活や文化など様々な相談にワンストップで対応できる外国人総合相談プラザを開設しております。 ○留学生と地元企業とのマッチング支援では、外国人留学生の採用に関する企業向けのセミナーや留学生と企業との交流会を開催しており、今後も、継続して実施してまいります。 (当日回答：経済政策課(しごとづくり推進室))</p> <p>○令和元年(2019年)9月1日に、従前の相談窓口の機能を拡充した外国人総合相談プラザを熊本市国際交流会館に開設し、生活者としての外国人への総合的な対応を行っているところです。 また、本市ホームページや外国人総合相談プラザホームページ等で情報提供を行うとともに、生活環境の整備を目的とした多言語での生活便利ブックを発行しております。</p>
担当課	(1) 経済政策課(しごとづくり推進室)、(2) 経済政策課(しごとづくり推進室)、国際課	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	雇用の維持と人材育成	雇用の維持・人材育成
	<p>○シニア関連の人材の活躍に向けた支援やオンライン合同就職説明会など継続して実施していただきたい。感染拡大の契機となる人流を抑えるため、オンライン講座整備経費などWebを活用した支援を強化していただきたい。</p>	
委員名	市民公募	迎田委員
対応状況・方針	ご意見の一部対応済、一部について今後、対応	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○オンライン合同就職説明会については、令和4年度においては、更に実施回数を大幅に拡充し、職種や求人層ごとのテーマごとの開催も検討しており、その中でシニア関連の人材の活躍に向けた支援にもつながるよう取り組んでまいります。</p> <p>○また、Webを活用した更なる人流抑制については、デジタル技術を活用したDXの推進により、オンラインの更なる普及はもとより、生産性の向上、新たなビジネスモデルの創出にもつながることから、中小企業等のDX推進に向け、経営者層への啓発のほか、IT人材育成について検討してまいります。</p>	
担当課	経済政策課（しごとづくり推進室）、産業振興課（起業・新産業支援室）	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	域内需要の循環	消費喚起と賑わい創出
	感染拡大を防止する	感染拡大の防止
ご意見等	<p>○人流を完全に止めることは難しいため、コロナ禍でも動けるにはどうするかという課題の対策を考える必要がある。</p> <p>(1) 国でも検討がなされている接種証明については、国主導だと時間がかかるため、県独自や市独自で実施し、</p> <p>(2) それに関連してプレミアム券を発券するだとか、そのような視点が必要ではないか。接種証明とそれと関連付けた支援を考える時期にあるのではないか。</p>	
委員名	熊本大学	内山副会長
対応状況・方針		その他
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○国が検討している接種証明や検査の陰性証明を組み合わせた「ワクチン・検査パッケージ」等については、入院患者や高齢者施設入所者との面会のほか、市境・県境をまたぐ出張や旅行、全国から人が集まる大規模イベントや部活動などで活用することが考えられています。</p> <p>そのため、県や市独自で接種証明等を発行するのではなく、全国で統一した様式を作成し、どこの自治体でも使用できるようにした方が望ましいと考えており、現在は、国の動向を注視し「ワクチン・検査パッケージ」に対応できるように準備を進めてまいります。</p>
対応状況・方針		その他
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○接種証明と関連した施策の実施については、現在、国においても接種証明の活用の検討が進められていることから、本市としても国の動向を踏まえ、今後対応方針等について研究してまいります。</p>
担当課	(1) 感染症対策課、(2) 商業金融課	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	感染拡大を防止する	—
	感染拡大の防止	
	<p>○ワクチン接種の促進と医療体制の拡充が大前提であるが、この状況を放置すると経済は衰退していく。ワクチンパスポートなど、それがあれば、自由に動けるといった経済活性化のために活用することが必要ではないか。 デパ地下の人数制限するといった対策は、経済の落ち込みを加速化させてしまう。</p>	
委員名	熊本市観光旅館ホテル協同組合	岩尾委員
対応状況・方針	今後、対応（全部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>○現在、接種証明書については、海外渡航者向けに国が示す様式に沿ったものを7月26日から区役所の窓口で随時発行しております。 ○今後は、ご意見にもあるとおり、ワクチン接種や医療体制の状況も踏まえながら、社会経済活動の正常化に向けた取組として、接種証明に加え、検査の陰性証明を組み合わせた「ワクチン・検査パッケージ」の活用が必要と考えているところです。 ○「ワクチン・検査パッケージ」については、国の新型コロナウイルス感染症対策本部において、その運用イメージや、飲食やイベント、人の移動などの制限緩和の基本的方向性が示されたところであり、今後、国民的議論を踏まえ具体化するとされています。 ○本市としては、これらの国の動向を注視し、「ワクチン・検査パッケージ」に対応できるように準備を進めてまいります。</p>	
担当課	感染症対策課	

【第1回会議】議事2 新型コロナウイルス感染症に対する経済対策について

施策の体系	地域経済を再建する	
	域内需要の循環	消費喚起と賑わい創出
ご意見等	<p>○（１）プレミアム付商品券は大変助かっている。引き続き、支援をお願いしたい。コロナ感染により飲食店は閉めているが、それ以外の事業者は営業をしている。商店街目線ではお客様が感染しているのではないかという不安がある。例えば、ワクチンパスポートを確認して、入店判断するとなるとやりづらさがある。</p> <p>感染者をいかに抑えるか。現在、お店を開けていても売上は上がらない。感染流行をいかに抑えるか、2年も続いている。商売を生業としている者にとっては、次年度も続くならば、事業継続が困難に陥る。</p> <p>加えて、（２）商店街の課題は商店街のテナントオーナーが高齢化し、オーナーが変わって来ている状況にあることもご理解いただきたい。</p>	
委員名	熊本県商店街振興組合連合会	河島委員
対応状況・方針	ご意見の一部対応済、一部について今後、対応	
ご意見等に対する具体的な対応状況	<p>（１） ○新型コロナウイルス感染症対策としては、これまで3度にわたりプレミアム付商品券発行支援事業を実施したほか、飲食店の感染防止対策やにぎわい創出への支援を行ってきたところです。</p> <p>（２） ○商店街の高齢化や後継者不足については、全国的な課題でもあることから、今後、他都市の取組等を参考に支援を研究してまいります。</p>	
担当課	商業金融課	

【第1回会議】議事3 新型コロナウイルス感染症の拡大収束後における経済対策及び中小企業振興施策等について

施策の体系	基本計画	方向性2 新たな事業活動の促進	取組③ 技術革新・生産性向上支援
	再建プラン	企業誘致と移住促進	企業誘致
ご意見等	<p>○中心市街地の活性化の空き店舗対策について、今までに無い下通り、上通エリアで空き店舗が発生しており、コロナや商業施設の分散化の影響があると考えられる。地域内循環経済を目指すべきだが、地元資本では投資額から考えてそこに新店を出すのが難しい状況である。空き店舗は大手チェーン店が撤退した場所が多いのではないかと。(1) <u>マッチング</u>を検討するのであれば、<u>企業誘致との連携などが出来ないか検討</u>してほしい。</p> <p>○また、2019年に国が7月2日を中小企業の日、並びに7月を中小企業魅力発信月間と決めている。</p> <p>(2) 本市においても、官民一体となって災害復興イベントが出来ないかと考えている。</p> <p>○さらに、民間では小学生を対象とした職場体験を実施している。</p> <p>(3) 小学生など早いうちから職場体験を通して、地場企業について理解してもらうことが必要である。来年度以降、ぜひご検討いただきたい。</p>		
	委員名	熊本県中小企業家同友会	田中委員
対応状況・方針		対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○大手小売チェーン店等は企業誘致の補助対象とはしておりませんが、現在、企業の立地先となる物件情報については、定期的に不動産事業者等から空き物件情報をいただいております。</p> <p>○このほか、コロナの影響に伴い増加傾向にある空き店舗の解消に向け、補助制度の拡充など効果的な支援を検討してまいります。</p>	
対応状況・方針		今後、対応(一部)	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○例年8月上旬に、中心商店街からの協力、協賛企業による支援や応援をいただいている火の国まつりを中心市街地一帯で実施しており、提案のあった官民一体となったイベントについては、火の国まつりの中で検討してまいります。</p>	

対応状況・方針	対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(3)	<p>○令和3年度より、密かに輝いてる地場企業などを子どもの頃から知ってもらふ機会の創出と、サプライチェーンの社会構造とイノベーションの気付きを学ぶ小中学生向けの『“しごと学び”WEBライブ』を7つの小中学校で開始し、キャリア支援に取り組んでおります。</p> <p>○令和4年度には、令和3年度の実施結果をふまえ、実施対象校を市内の全小中学校に拡充したいと考えております。</p>
担当課	<p>(1) 産業振興課（企業立地推進室）、商業金融課 (2) イベント推進課、(3) 経済政策課（しごとづくり推進室）</p>	

【第1回会議】議事3 新型コロナウイルス感染症の拡大収束後における経済対策及び中小企業振興施策等について

施策の体系	基本計画	方向性2 新たな事業活動の促進	取組③技術革新・生産性向上支援 取組④販路開拓・消費拡大支援 取組⑧商店街の振興
		方向性3 経営基盤の強化	取組⑤人材の育成及び確保
	再建プラン	中小企業・小規模企業の事業継続	事業転換・新たなビジネスモデル創出
		雇用の維持と人材育成	雇用の維持・人材育成
		域内需要の循環	消費喚起とにぎわい創出
		域外需要の取り込み	物産等の販路開拓 観光振興・MICE誘致
		感染拡大を防止する	感染拡大の防止
	ご意見等	<p>○コロナ収束後も新しい生活様式が継続されることになれば、人流はコロナ以前の水準まで戻らないと考えられ、その結果、個人消費も増えない。そのため、コロナ収束時には、</p> <p>(1) 行政がコロナ収束宣言を出すことができないか。これにより、安心して市民が外出できるようになる。</p> <p>(2) それと同時に大規模イベントが実施できないか。</p> <p>(3) 人流の増加においては、Go-Toトラベル・イートを実施する。さらには、非接触型の事業が進むと考えられるため、</p> <p>(4) デジタル化支援の強化が出来ないか。</p> <p>(5) 感染症による失業者への再雇用策もセットで実施いただきたい。</p>	
	委員名	熊本県中小企業団体中央会	斉藤委員
	対応状況・方針		その他
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	○本市独自のコロナ収束宣言を発出することは出来かねるが、新型コロナウイルス感染症対策分科会及び「人々の生活や社会経済活動再生に関する提言」を踏まえ、現在国において対応について検討が行われていることからその動向を注視してまいります。	
対応状況・方針		今後、対応（全部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	○コロナ収束後イベントの実施は、民間イベントの開催状況を考慮しながら、官民連携も含め検討してまいります。	

対応状況・方針		ご意見の一部対応済、一部について今後、対応
ご意見等に対する具体的な対応状況	(3)	<p>○新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、消費喚起やにぎわい創出など、市民や事業者のニーズを踏まえ効果的な支援を検討してまいります。</p> <p>○観光面でも、感染収束期には、宿泊や旅行などの需要喚起策が必要であると考えており、一定程度、感染拡大が収束した後は、旅行商品割引事業により、一層の消費・需要の喚起を行うなど、より効果的な経済対策を実施してまいります。</p>
対応状況・方針		ご意見の一部対応済、一部について今後、対応
ご意見等に対する具体的な対応状況	(4)	○デジタル化支援については、熊本商工会議所や熊本県情報サービス産業協会と連携し、地場企業向けにインターネット活用による販路開拓やIoT導入セミナーなどを実施しております。
対応状況・方針		対応済
ご意見等に対する具体的な対応状況	(5)	<p>○令和2年度より、オンライン合同就職説明会を開催し、新型コロナウイルスの影響による失業者を含む求職者全ての方と、求人企業のマッチングの場を創出しています。</p> <p>○また、新型コロナウイルス感染拡大により事業主都合で失業を余儀なくされた方に対して、これらの方を雇用した企業に対して「熊本市新型コロナウイルス感染症関連失業者緊急雇用奨励金」を交付します。</p> <p>○これらの取組により、失業者の早期就職支援に取り組んでいます。</p>
担当課	(1) 新型コロナウイルス感染症対策課、(2) イベント推進課 (3) 商業金融課、観光政策課、(4) 産業振興課 (5) 経済政策課（しごとづくり推進室）	

【第1回会議】議事3 新型コロナウイルス感染症の拡大収束後における経済対策及び中小企業振興施策等について

施策の体系	基本計画	方向性2 新たな事業活動の促進	取組③ 技術革新・生産性向上支援
	再建プラン	中小企業・小規模企業の事業継続	事業転換・新たなビジネスモデル創出
	ご意見等	○通販事業者は大幅に売上が向上、それに伴い、宅配便も増加しWEB通販が当たり前になっている。これを実店舗に来店するようにするのは、非常に難しいのではないかと。ズームも浸透しており、ビジネスの出張者は減るのではないかと。少子高齢化の中で経済状況が変わっているため、中長期的な視点で取り組む必要がある。	
	委員名	熊本学園大学	伊津野会長
対応状況・方針		対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況		<p>○本市においては、EC市場が拡大していることを踏まえ、今年度、市内物産事業者の販路開拓支援策としてWEB等を活用した「熊本市WEB物産展」を開催することとしている。</p> <p>○加えて、テイクアウト店舗への転換やレンタルキッチンカー事業進出など、新分野への展開や事業転換に活用できる国の持続化補助金や事業再構築補助金など積極的に周知するなど、今後も、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、中小企業者等に寄り添った支援に努めてまいります。</p>	
担当課		産業振興課	

【第1回会議】議事3 新型コロナウイルス感染症の拡大収束後における経済対策及び中小企業振興施策等について

施策の 体系	基本計画	方向性3 経営基盤の強化	取組⑧ 商店街の振興
	再建プラン	域内需要の循環	消費喚起と賑わい創出
	ご意見等	○現在、会わないことによるストレスが大きくなっており、そのはけ口が行政等であったりする。高齢者の集まりも無くなったが、収束後は戻ってくると考えられる。収束後は、会える仕掛けといったものが必要ではないか。	
	委員名	熊本消費者協会	宮園委員
対応状況・方針		今後、対応（全部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況		<p>○国において、ワクチン接種歴及びPCR等の検査結果を基に、個人が他者に二次感染させるリスクが低いことを示す仕組みとして、「ワクチン・検査パッケージ」の活用が考えられています。</p> <p>○この「ワクチン・検査パッケージ」において、飲食やイベント、人の移動などの制限緩和の基本的方向性が示されており、今後、国民的議論を踏まえ具体化するとされています。</p> <p>○ワクチン接種が進む中で、可能な限り制約のない日常生活を取り戻すため、本市としては、これらの国の動向を注視し、必要な対応を検討してまいります。</p>	
担当課		経済政策課	

【第1回会議】議事3 新型コロナウイルス感染症の拡大収束後における経済対策及び中小企業振興施策等について

施策の体系	基本計画	方向性2 新たな事業活動の促進	取組④ 販路開拓・消費拡大支援
	再建プラン	域外需要の取り込み	観光振興・MICE振興
	ご意見等	<p>○インバウンドによるにぎわいは、現在無くなり、状況は深刻となっている。コロナが収束してきた段階を見据え、</p> <p>(1) インバウンドといった人だけでなく、</p> <p>(2) お金・技術だったり、アジア圏内の交流を視野に入れておく必要がある。人口が減少し、消費も減っていくため、あらゆる産業に応用できるような形で検討を進めていただきたい。</p>	
委員名	熊本市観光旅館ホテル協同組合	岩尾委員	
対応状況・方針		今後、対応（全部）	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(1)	<p>○インバウンド需要の回復を見据え、渡航制限緩和が見込まれる福岡空港への就航路線市場を中心にターゲットとして設定し、熊本県や九州内の主要都市と連携して、収束後速やかに誘客事業を展開してまいります。</p>	
対応状況・方針		対応済	
ご意見等に対する具体的な対応状況	(2)	<p>○人口減少などにより国内市場が縮小化する中、海外への販路拡大が重要だと認識しております。</p> <p>○そこで、海外への販路拡大に向け、独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ）など、関係機関と連携し、貿易をはじめとする各種海外取引の振興を図っているところです。</p> <p>○今後も、関係機関と連携し、本市経済の発展に努めてまいります。</p>	
担当課	(1) 観光政策課、(2) 産業振興課		